

2011年1月

1 掲載誌名

『法政大学教育研究』第3号（2012年3月末発行予定）

2 投稿資格（第一著者となれる者の資格）

- (1) 法政大学の学部、大学院・研究所、センター、付属校の専任教員ならびに兼任教員
- (2) 法政大学の専任職員ならびに非常勤職員
- (3) 法政大学の学部生、大学院生、通信教育部生

※第一著者は、投稿時に上記（1）～（3）のいずれかの所属とする。ただし、第一著者がそのいずれかの所属であれば、上記以外の所属者との共著を認める。

※学部生が第一著者として投稿する場合は、本学専任教員の推薦を得る。

3 原稿の内容

- (1) 大学・大学院教育に関する論考またはそれに準ずるもの
- (2) 大学・大学院教育に関するシンポジウムや講演会等の記録および依頼原稿等
- (3) 法政大学教育開発支援機構FD推進センターおよび学内FD活動の記録

※高大連携に関係する研究所・付属校独自の取組みの原稿も投稿可とする。

※原稿は未発表のものに限り、他誌への重複投稿は認めない。また、本誌に投稿した原稿の採否が決定するまで、同内容の原稿は他誌に投稿できないものとする。

4 原稿の種類および枚数

- (1) 論文（研究成果の発表）-----400字詰め原稿用紙換算で50枚以内
- (2) 研究ノート（試論的報告、資料の提供等）-----同50枚以内
- (3) 書評論文（書評の形式をとった論考）-----同50枚以内
- (4) FD助成金成果報告-----同50枚以内
- (5) 実践記録（大学・付属校における授業実践の記録および分析）-----同50枚以内
- (6) 研究展望（研究分野または学界全体の動向の展望）-----同50枚以内
- (7) 書評・紹介（新刊書・資料・研究活動等の紹介）-----同10枚以内

5 投稿期限

2011年10月13日（木）必着（郵送は当日消印有効）

6 原稿作成上の注意

- (1) 原稿の作成にあたっては、原則としてパソコンを使用し、横書き、1段組とする。Microsoft Wordによって読取可能な文書ファイル形式とする。
- (2) 使用言語は原則として日本語とする。
- (3) 「書評・紹介」以外の原稿には、英文タイトルおよび3～5のキーワード（和文）と約200字以内の要旨（和文）をつける。

- (4) 欧文原稿、特殊文字の含まれる原稿、写真、図版の掲載については、投稿前に紀要編集委員会に相談する。

7 投稿の手続き

- (1) 原稿等は以下のとおり、投稿期限までに紀要編集委員会に提出する。
- a 郵送：「投稿申請書」およびプリント・アウトした原稿（2部）
※「投稿申請書」はFD推進センターのホームページより入手できる。
 - b 学内メール便（重要便扱い）：「投稿申請書」およびプリント・アウトした原稿（2部）
- (2) 投稿された原稿等（図版、写真、CDなどを含む）は原則として返却しない。
- (3) 投稿原稿は、原則として2名の査読者（レフェリー）による査読の上、紀要編集委員会がその採否ならびに分類を決定する。この際、原稿採用の条件として原稿の修正を依頼する場合がある。
- (4) 採用決定後は、郵送または学内メール便（重要便扱い）で原稿媒体（CD等）及びプリント・アウトした最終原稿（2部）を紀要編集委員会に提出する。
- (5) 本誌の編集は、紀要編集委員会が行う。著者による校正は原則として初校のみとし、誤植以外の変更は必要最低限とする。
- (6) 採用された原稿については、各原稿の第一著者に本誌10部を贈呈する。
- (7) 掲載料は無料とする。採用決定後、掲載者（第一著者）に別に定める執筆料を支払う。

8 著作権について

掲載者は、採用原稿における著作権のうち、複製権、翻訳・翻案権、公衆送信・伝達権について、法政大学教育開発支援機構FD推進センターに帰属し、法政大学図書館の機関リポジトリにて公開することを了承する。

以上

担当【問合せおよび原稿提出先】

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学教育開発支援機構FD推進センター 紀要編集委員会

(E-mail) fd-jimu@hosei.ac.jp

(ホームページ) <http://www.hosei.ac.jp/kyoiku/fd/>